

5th

芦屋室内合奏団
定期演奏会

1968年11月24日(日) 午後6時30分

芦屋市民会館 三階

ごあいさつ

秋も深まって参りましたが、皆様ますます御清栄のことと存じます。

さて私達は皆様の御支援により早くも第五回目の定期演奏会を開催するはこびになりましたので、ここに御案内申し上げます。

まだまだ技術も未熟で練習も不十分ではございますが、御来場の上御高評たまわりますようお願い申し上げます。

1968年11月

芦屋室内合奏団 団員一同

芦屋室内合奏団の皆様へ

宮本政雄

本日第五回目の定期演奏会を持たれます芦屋室内合奏団に心からお芽出度うと申し上げます。

こう云った室内合奏団は関西でも相当昔から愛好者が相集って計画され又数回の演奏会を持ったものもありました然しどうしても長続きしないのです。その原因は色々有りますが、一番大きな障害は経済的なバックのない事、練習場所の問題、何が何んでも引っ張って行くと云った様なけん引車のない人物のいない事等でしよう。

私は当合奏団第四回定期の際お招きに預り本当にうらやましく思いました事は、橋本さんと云う立派な後援者がおられること、又その橋本邸の広いきれいなお部屋が練習場であること、それに中島さんと云う強力なけん引車がぐいぐいと引張っておられる事……

その上関西の各大学オーケストラのトップクラスであった方々ばかりの優秀なメンバー等々申し分のない好条件がそろっています。

後はメンバー皆さんの和と練習あるのみです。どうかこの恵まれた環境におもねることなく精進され、いついつまでも続けられることを祈ります。

(大阪音楽大学教授)

プログラム

指揮 中島良能

チェロ独奏 望月恒二

I 合奏協奏曲 イ短調 作品3の8

ヴィヴァルディ

アレグロ

ラルゲット

アレグロ モデラート

II 合奏協奏曲 作品8 「四季」より 冬

ヴィヴァルディ

アレグロ ノンモルト

ラルゴ

アレグロ

— 休憩 (15分) —

III チェロ協奏曲 変ロ長調

ボッケリーニ

アレグロ モデラート

アダージョ

アレグロ

IV ディヴェルティメント へ長調 ケツヘル 138

モーツアルト

アレグロ

アンダンテ

プレスト

チェロ独奏者

望月恒二

- 1948年 東京生れ 20才 東京都世田谷区在住
1955年 ピアノを渡辺輝雄氏に師事
1958年 チェロを始め上杉正男、鈴木宏、青木十良の各氏に師事
1961年 東京ユース・シンフォニー・オーケストラに入団
山田和男、E・ホフ氏らの教えを受ける
1967年 東京ユース・シンフォニー・オーケストラを退団
現在に至る。

合奏

芦屋室内合奏団

ヴァイオリン独奏 (ヴィヴァルディ「四季」)

木原啓子

メンバー

- | | |
|------------|--------------------------------|
| 1st Violin | ◦ 鳥丸安雄
木原啓子
芝田英夫
神崎節子 |
| 2nd Violin | ◦ 伊藤耕平
富田良吉
藤本恭子
橋本宗夫 |
| Viola | ◦ 田中真弓
青柳良 |
| V. Cello | ◦ 石井博
平島直子 |
| C. Bass | 堀節男 |

◦印はパートリーダー

芦屋室内合奏団の歩み

主宰者の橋本宗夫氏（神戸大学交響楽団OB・昭和2年卒）は学生時代より音楽の情熱と夢を持ち続けた人である。

氏は後輩である現指揮者中島良能氏（昭和38年卒）に運営上、演奏上の一切を任せ自らはヴァイオリン奏者としてまた精神的、経済的後援者として当合奏団を創設してその夢を実現した。

このようないきさつより、昭和40年5月に発足した当初は神戸大学のOB、現役がメンバーの多数を占めたが、現在では現役生は卒業し皆社会人となりまた他大学のOBも参加し当初3-3-2-2-1の計11名の編成が現在では4-4-3-2-1の14名に発展している。

これらのメンバーの平均経験年数は10年を越えており、レパートリーもバロックだけでなく弦楽合奏の主要な曲を別記のとおり演奏し、数少ない関西の弦楽合奏団としての地位は、単なる同好会的な域を超えた所まで発展して来た。

年2回の定期演奏会を発表の場をしているが、この他にも芦屋市の行事への賛助出演等も行っており、これらの練習はシーズン中旬に2〜3回橋本氏宅で行なっている。

これまでの演奏曲目

第一回定期演奏会

1966年3月

コレリ	クリスマス協奏曲
ヴィヴァルディ	「四季」より 春、夏
バッハ	ブランデンブルグ協奏曲 No. 5
モーツアルト	ディヴェルティメント K136

第二回定期演奏会

1967年1月

バッハ	ヴァイオリン協奏曲No.2 Vn.Solo 鈴江苑生
ヴィヴァルディ	「四季」より 秋
レスピーギ	リュートのための古代舞曲とアリア 第3組曲
バーバー	弦楽の為のアダージョ

第三回定期演奏会

1967年7月

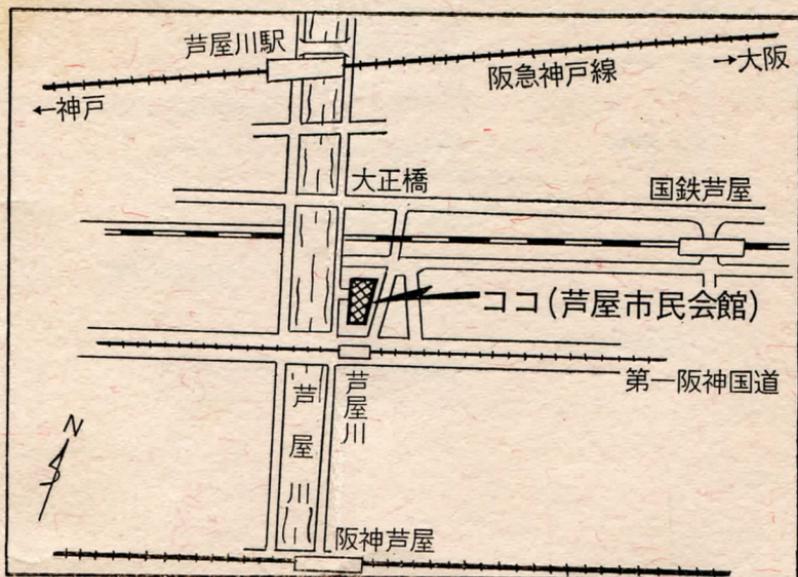
ヴィヴァルディ	合奏協奏曲 No.11
バッハ	ピアノ協奏曲 No. 1
チャイコフスキー	弦楽の為のセレナード

第四回定期演奏会

1968年2月

コレリ	サラバンド・ジク・バディヌリ
バッハ	オーボエとヴァイオリンの為の協奏曲
モーツアルト	オーボエ四重奏
ブリテン	シンプル・シンフォニー

＝ 会場案内図 ＝



プログラム

指揮 中島良能

チェロ独奏 ~~望月恒三~~
毛利伯郎

協奏曲 イ短調 作品3の8

ヴィヴァルディ

アレグロ

ラルゲット

アレグロ モデラート

協奏曲 作品8 「四季」より 冬

ヴィヴァルディ

アレグロ ノンモルト

ラルゴ

アレグロ

— 休憩 (15分) —

チェロ協奏曲 変ロ長調

ボッケリーニ

アレグロ モデラート

アダージョ

アレグロ

ヴェルティメント ヘ長調 ケツヘル 138

モーツアルト

アレグロ

アンダンテ

プレスト